フロセミド錠
Furosemide Tablets

溶出試験　本品1個をとり，試験液に薄めたpH6.8のリン酸塩緩衝液(1→2)900mLを用い，溶出試験法第2法により，毎分50回転で試験を行う．溶出試験を開始し，規定時間後，溶出液20mL以上をとり，孔径0.45μm以下のメンブランフィルターでろ過する．初めのろ液10mLを除き，次のろ液 V mLを正確に量り，表示量に従い1mL中にフロセミド($C_{12}H_{11}ClN_2O_5S$)約11μgを含む液となるように薄めたpH6.8のリン酸塩緩衝液(1→2)を加えて正確に V' mLとし，試料溶液とする．別にフロセミド標準品を105℃で4時間乾燥し，その約0.022gを精密に量り，メタノール5mLに溶かした後，薄めたpH6.8のリン酸塩緩衝液(1→2)を加えて正確に100mLとする．この液5mLを正確に量り，薄めたpH6.8のリン酸塩緩衝液(1→2)を加えて正確に100mLとし，標準溶液とする．試料溶液及び標準溶液につき，薄めたpH6.8のリン酸塩緩衝液(1→2)を対照とし，紫外可視吸光度測定法により試験を行い，波長277nmにおける吸光度 A_T 及び A_S を測定する．

本品が溶出規格を満たすときは適合とする．

フロセミド($C_{12}H_{11}ClN_2O_5S$)の表示量に対する溶出率(%)

$$= W_S \times \frac{A_T}{A_S} \times \frac{V'}{V} \times \frac{1}{C} \times 45$$

W_S：フロセミド標準品の量(mg)

C　：1錠中のフロセミド($C_{12}H_{11}ClN_2O_5S$)の表示量(mg)

溶出規格

表示量	規定時間	溶出率
20mg	15分	80%以上
40mg	30分	80%以上